様式２　**「会計年度母子・父子自立支援員、会計年度ひとり親家庭応援専門員」**
原稿用紙（第１次試験・作文筆記試験用）

下記ケースを検討してA子の抱える課題を整理するとともに、区役所・支所に勤務する名古屋市職員（母子・父子自立支援員、ひとり親家庭応援専門員）として、名古屋市の施策や制度を使ってあなたはどういった支援をしていくべきか「課題」と「支援の内容」に整理して述べてください。

【ケース概要】

母：Ａ子。45歳。派遣パート。
父：Ｂ男。48歳。会社員。
子：Ｃ子。17歳（高校2年生)。
子：Ｄ男。12歳（小学6年生)。

4月○日　来庁相談（初回）
Ａ子はＢ男と今日、離婚届を提出しました。Ａ子は現在、短時間でのパート勤務をしており、生活費や学費のことを考えると今後の生活に不安を感じています。
別の仕事を探すことも考えていますが、希望する仕事が見つかりません。
Ｃ子は大学進学を希望していますが、学費の支払いに不安があり、進学先に悩んでいます。
Ｄ男は学校を休みがちで心配していますが、どうサポートしてよいか悩んでいます。

（横書き）　　氏　名（自署）

様式２　**「会計年度母子・父子自立支援員、会計年度ひとり親家庭応援専門員」**
原稿用紙（第１次試験・作文筆記試験用）

20
30
40
50